

近代日本の出版印刷業

全2巻

【解説】宮里立士 ●全2巻揃定価67,200円(本体64,000円) ISBN978-4-8433-3369-3 C3300 A5判上製/函入 2010年4月刊

本書の特色

- 近代日本の印刷業界を代表する、東京印刷同業組合と名古屋印刷同業組合の記念誌を収録。組合史にとどまらない近代日本の出版・印刷史の全容を明らかにする貴重な資料の復刻。各地の印刷(同業)組合の沿革と組織も網羅する内容。
- 印刷業界のみならず、製紙、製本、製版、装釘、加工、インキまで印刷に関わるものは「細大もらさず之を掲載」。『日本印刷大観』(昭和十三年刊)は「我が印刷事業全般に亘る最新の百科全書」(本文の「発刊趣意書」より)。
- 稀覯本の『名古屋印刷史』(昭和十五年刊)と京都印刷同業組合『創立十周年史』(昭和十一年刊)も収録し、中部、関西方面の印刷史を補充する。

本文見本

60%に縮小

東京印刷同業組合史

第一篇 明治時代

明治四十三年

創業

は具字が通信の外に、その詳細を見るべきものなかりしに因るならん」と述べてゐる。

石版、印刷機械の輸入者

清水卯三郎



清水卯三郎氏

清水卯三郎は石版、活版機械の最初の輸入者として不朽の事業を残された。
氏は文政十三年三月、武州羽生町の人、清水彌右衛門の三男に生れた。

氏が慶應三年に徳川氏御葬に従つて、パリの萬國大博覽會に行かれたことは『明治以後に於ける活字鑄造の變遷』中に詳述した通りである。

印刷界の功勞者

ある。翌四年閏五月七日にフランス土産として「活版機械、石版機械、陶器着色法、礦物標本、西洋花火等」をもたらしたことが雑誌「もし草」に記してある。徳川卿と共に渡佛する際に、宮城金魚といふ版下書きにいろはの版下を書かせ、それをフランスの活版所に頼んで四十八文字の活字をつくらした。歸國後は早速、池草森田町にて活字屋を開業し、右の活字を賣出した處が肉太のや、扁平な浮瑠璃本式のものであつたから多く賣れなかつた。一方、パリの博覽會で氏は米國のジョージンダマン會社の出品した印刷機械を見てその精巧なことに驚き、直ちに一筆を注交して輸入した。この機械こそ創刊當時の東京日新聞を印刷したものである(新聞の項参照)。

石版術の輸入に就ては更に興味ある逸話がある。明治二年九月十七日發行の中外新聞第三十二號の記事によると、去る十一月友人某より一葉の印紙(一枚刷の事)を賜はれり、之は福地櫻痴の筆なるに試みに舶來の石版にて摺りたるなり、妙辭玩ぶにたへ、雅致愛すべしといへども石版の印刷限りあるを以て復多く残べからず、依て爰に附載して逸近好事の教に便す云々。

明治二年己巳九月初三日江戸貧士櫻痴福地櫻痴萬世尚再氏選并書

これは福地氏の選述した「交際公法」の題字である。明治五年刊行の『萬國奇觀』であるといふ説があるが此本には福地氏の題字は四八七

萬安樓にて開催され目出度く成立したの見て不合理、且つ不印刷組合は明治十八年二十五年に創立さる合併し難い事情があり且つ少からの費用印刷組合が既に法律に石版と活版の兩組合の創立總會を開

- ◆第1巻 日本印刷大観
・定価37,800円(36,000円) ISBN978-4-8433-3370-9
- ◆第2巻 名古屋印刷史ほか
・定価29,400円(28,000円) ISBN978-4-8433-3371-6



〒101-0047
東京都千代田区内神田2-7-6
TEL.03(5296)0491
FAX.03(5296)0493
http://www.yumani.co.jp/
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特にお勧めしたい方●
書誌学・出版史・近代文化史・技術史の研究者・研究機関。
大学図書館、印刷会社の資料室など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。

ご注文書

近代日本の出版印刷業 全2巻
●揃定価67,200円(本体64,000円) ISBN978-4-8433-3369-3 C3300

取扱店

お名前
ご住所

TEL ()